



パリワールニュースレター

2009 年

夏号



拝啓

初夏の候、皆様方にはますます御健勝のこととお慶び申し上げます。また、日頃は、パリワールの活動にご支援ご協力を賜り大変ありがとうございます。

世界に拡大が懸念されている新型インフルエンザですが、5月16日には、インドで初の患者が確認されています。日本では収束気味の新型インフルエンザですが、インドでは貧困層が多く、衛生状態も悪く、流行が心配されます。

皆さんもくれぐれもお体には、お気をつけください。

敬具

パリワール事務局

新インド教育職業訓練センターだより

5月1日から4日までの日程で、会員の平岩さんが職業訓練センターを訪問されました。
平岩さんからのレポートです。

2年ぶりに、職業訓練センターを訪問することができました。校長のミセス・シーヴプリさんに、日本のNGOからいただいた年間支援金、コンピューター・教材購入の支援金をパリワールから届けることが出来ましたので、「子供たちには、文房具を、職業訓練コースの生徒たちには、教本・教材を購入することができました」と見せてくれました。

ミセス・シーヴプリさんの説明によると、政府認定コースでは、本当にたくさんの作品を制作する必要がある、14のファイルを作らないといけないので、そのためのファイルや、教材を、生徒たちが準備するのにもお金がかかるので、とても大変だそうです。

今年は、いつも3月に開催している定例祭が、実施できなかったという

ことで、私たちの訪問にあわせて開催してくれました。初めての試みとして、生徒たちに本物を実感してもらうため、衣装を借りてのファッションショーがメインイベントとして開催され、大変盛り上がりました。生徒たちが、本物のモデルのようで感心しました。



最後に、名古屋のNGO「世界の子供の絵文化交流協会 I-PACEK」に、昨年出品したインドからの作品の中から優秀者3名への表彰状と賞品が、授与されました。子供のお母さんたちも



一緒に記念撮影をしました。皆、ダクシンプリに住んでいる肉体労働者と掃除婦の子供たちとのことでした。

最優秀賞はプシュカル君(白いインド服の男の子4年生)、優秀賞の2名はネハちゃん(4年生)、アビシェーク君(3年生)でした。

日本からもっていった飴とお菓子を配り、日本からの支援で購入した文房具が子供たちに配布され、定例祭は終了しました。(レポーター平岩)

「主婦コース」のご紹介

職業訓練センターでは昨年より、主婦向けの収入に直結できる実技を学ぶ「主婦コース」を開催しています。縫製もしくは美容の短期コースで、主婦の方が参加しやすいように、都合のいいときに来て勉強できるようになっています。

主婦コースの方 →



ナマステ！インド

.....今回は映画のご紹介

「スラムドッグ&ミリオネア」(製作：英国) 2008 年度アカデミー作品賞受賞作品

あらすじ：日本では、みのもんたさんの司会でおなじみのクイズ・ミリオネア。インドの「クイズ・ミリオネア」に出場した18歳のジャマールは最後の1問という段階まで来た。しかし突然、番組は中断。彼は不正を働いたとの疑惑をかけられ逮捕されてしまい、自身の人生について語り始める。

感想：エネルギッシュなインドなど、たくさんのことが感じられる素晴らしい映画でした。ボンベイのスラム街の描写、人々の必死に生きる姿、宗教間の対立、親を失った子供たちを利用するマフィア……。インドの現実を背景にしているので、心が痛く感じることもたくさんありますが、子供のころの初恋を守り続ける主人公のひたむきさに心を打たれます。子供には刺激が強すぎる内容もありますが、楽しめるエンタテインメント作品に仕上げられています。

みなさまも機会があれば、是非ご覧ください

[<インド映画>](#)

パリワールのホームページも作成していますので、よろしかったら覗いてください。ニュースレターの過去号もダウンロード(PDF版)できます。【HP：<http://pari.client.jp/>】

「インドの子供たちを支援する会パリワール」で検索できます。

パリワール支援金口座 【郵便局】口座名 パリワール 記号 15490 番号 28